

## 岩本氏の CESS 議長退任に関するプレスリリース

2023年10月19日に中国・煙台市で開催された第29回 JECKU 造船首脳会議において、CESS（造船関係専門委員会）の岩本議長の退任と、辛鍾桂（シン・ジョンゲ）氏の新議長就任が承認されました。辛議長の任期は、2023年7月から3年です。

岩本氏は、スペイン造船工業会のグティエレス氏の後任として2005年にCESS議長に就任しました。

CESSの当初の活動は、サブスタンダード船の排除を主たる目的としていましたが、岩本氏は、議長就任後、その活動範囲を広げ、世界の造船業が直面する諸課題の解決を目指し、船主、船級等の国際団体のカウンターパートとしての役割を担ってまいりました。



議長退任の報告と新議長の紹介を行う岩本氏

造船、船主、船級の3者が共通する問題に取り組んだ具体例として、バラスタンクの塗装を義務付けたPSPCにおけるIACSガイドラインの作成、GBS船舶建造ファイルにおける技術情報保護のためのアーカイブセンターの設立等が挙げられます。これらの成果が、国際的な造船団体であるASEF（Active Shipbuilding Experts' Federation）を設立する基礎を築きました。

岩本氏は、JECKU会議で自身の議長退任に至る経緯を報告し、承認を得ました。また、これまで長年CESS議長を務められた岩本氏の功績と献身性に対して、多くの会議参加者より謝意が述べられました。



新議長に就任した辛氏

HD韓国造船海洋の技術顧問である辛氏は、1989年に米国・マサチューセッツ工科大学で海洋工学の博士号を取得し、現在はソウル大学造船海洋工学科の名誉教授を務めております。

以上